



日本通運、羽田空港内の国際貨物拠点をリニューアル

～スペースの拡張と集配拠点を新設～

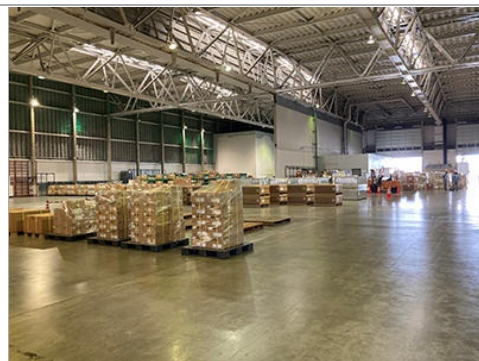
NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社

2021年10月18日

日本通運株式会社は、羽田空港内の国際貨物拠点をリニューアルし、上屋スペースを約2倍に拡張、集配拠点も新設し10月1日からサービスを開始しました。



(施設外観)



(施設内観)

羽田空港は、国内航空や鉄道とのスムーズな接続や、都内・神奈川東部へのアクセスの良さから、旅客・国内航空のみならず、国際物流としても重要な拠点となっております。

当社は、同国際貨物地区において唯一自社貨物取扱施設を有するフォワーダーであり、多くのお客様にご利用いただいております。

この度のリニューアルにおいては、上屋スペースの拡張により、更に多くの貨物を取扱うことが可能となりま

す。また、新たに集配拠点を設置し、羽田空港発着の貨物に対する安定した集配サービスをご提供いたします。
当社は、リニューアルをきっかけとして、これまで以上に羽田空港の特性を活かした様々なサービスを展開することで、首都圏の国際航空貨物に新たな選択肢をお客様にご提供し、企業スローガンである「We Find the Way」を体現してまいります。

【拠点概要】

所在地	東京都大田区羽田空港二丁目6番3号 羽田空港国際貨物地区 第二国際貨物ビル
上屋面積	3,330.26m ² （リニューアル前1,678.44m ² ）
その他専有面積	1,300.43m ² （リニューアル前721.6m ² ）
面積計	4,630.69m ² （リニューアル前2,400.04m ² ）
主な機能	輸出入集配、AEO特定保税蔵置場、ULDワークステーション1基、 監視カメラ完備

○関連情報（羽田空港関連特設サイト「HANEDA NEX-T」）

<https://www.nittsu.co.jp/global/region-info/japan/haneda-airport/>

以上